

230822Chatlog

CULTIBASE:	こんばんは。まもなく20時より開始となります。好きなお飲み物などご準備の上、もう少々お待ちください！
和美 野口:	こんばんは！ 本日もよろしくお祈いします！
hiroaki ajisaka:	こんばんは！
Hayahiko Okugawa:	こんばんは！本日もよろしくお祈いします！
hiroaki ajisaka:	生煮えは社内で浸透させたい概念だな
hiroaki ajisaka:	確かに小さい！
和美 野口:	「山の図」は出てきますか？笑
RYOTA FUJINO:	小田さんが楽しそうなポスト（旧ツイート）した瞬間に冷や水をぶっかけに行きますか
RYOTA FUJINO:	読みました！
hiroaki ajisaka:	読みましたー
Yukiko Yamada:	読みましたー
和美 野口:	読みました！
hiroaki ajisaka:	個人的には4章が刺さりましたねー
Hayahiko Okugawa:	まだなのでチェックしておこう
hiroaki ajisaka:	小田さんのブックレビュー好きだったな！
hiroaki ajisaka:	小田さんにもこんな葛藤があったのか...
Hayahiko Okugawa:	めちゃくちゃ素直だなあ
RYOTA FUJINO:	WILL CAN MUSTならぬWILL WILL WILL
安斎勇樹:	小田さんには固着化している"デザイン経営"領域をアップデートしてほしいな～
RYOTA FUJINO:	場や道具を生み出す人！カッコいい
安斎勇樹:	『リサーチ・ドリブン・イノベーション』は、インテージとの共同研究の知見がベースになっています。
安斎勇樹:	▼リサーチ・ドリブン・イノベーションはこちらから https://amzn.to/3KPD5Wo
hiroaki ajisaka:	今の話を聞くと「オリジナリティであらねばならない」という過度な意識が考えることを苦痛にしている気がするなあ
CULTIBASE:	【理論解説】中動態とは何か？能動と受動の対立を超えて https://www.cultibase.jp/videos/13801
RYOTA FUJINO:	「してしまう」というところにも思い入れがあるんですね
Hayahiko Okugawa:	発酵というメタファーも使われますね
hiroaki ajisaka:	対話、中動態、批判的思考辺りが関わってくるのかなー
安斎勇樹:	発酵をキーワードにしているドミニクチェンさんと小田さんが2年前にCULTIBASEで対談してたのも、全部つながってるな～ https://www.cultibase.jp/videos/6106
hiroaki ajisaka:	ドミニクチェンさんとの対談って2年前なのか（困惑
hiroaki ajisaka:	方法論を活かすためのマインドセットまでは言及されてない気がするんだよな
RYOTA FUJINO:	アイデアが「やってきやすい」環境 ってワードが好き
Hayahiko Okugawa:	整合性モデルともつながりそうっすね
和美 野口:	「価値の格」・・・興味深い。
浩幸 土屋:	想定する読者はどんな方でしょうか？
hiroaki ajisaka:	想定する読者はCULTIBASE会員ですかね。
RYOTA FUJINO:	トップダウンとボトムアップの両面のアプローチながら、そのアプローチだけでなくそれを行うための場づくりに着目した書籍ってこれまでなさそう
hiroaki ajisaka:	第3章気になるなー
RYOTA FUJINO:	「新規事業をやるんだ！」「何をやるんですか？」「新規事業をやるんだ！！」みたいな会社が出てくるのだろうか・・・
RYOTA FUJINO:	組織開発担当者は「場づくり」がテーマになってくるので、この本は刺さるのではないかと思った
hiroaki ajisaka:	これ読んだ後のリサーチドリブンイノベーションの捉え方が気になるー！
hiroaki ajisaka:	スライドの数www
RYOTA FUJINO:	新規事業を通して、組織が活性化していく、ワークエンゲージメントが増していく・・・みたいな
RYOTA FUJINO:	スライドの数が3桁いくのはCULTIBASEしぐさ・・・
Hayahiko Okugawa:	外部環境と内部環境がどう関連するか気になるなあ
RYOTA FUJINO:	いつもイベントで説明する時に、それはこのスライドですね・・・って四次元ポケットみたいに出てくるのがすごいですよね。100ページあるのに頭の中ではちゃんとインデックスがついている感じ・・・
hiroaki ajisaka:	既に耳が痛い
RYOTA FUJINO:	あるあるw
RYOTA FUJINO:	現場メンバー「仕事以外のことしているとマネージャーに怒られるんすよ・・・」
hiroaki ajisaka:	「あいつら楽しそうでいいよな」っていう外からの痛い視線
RYOTA FUJINO:	闇墮ち・・・
hiroaki ajisaka:	そもそもコンサルを使う（コストをかける）時点で色んな視線が送られちゃうんだよな...
RYOTA FUJINO:	いいメタファー・・・コンサル＝化学肥料
RYOTA FUJINO:	芽が出るまでは必要な肥料でも育ち始めたら使うべきじゃないってことか
RYOTA FUJINO:	本当に土づくりの本を引用してくるんですねw w w
hiroaki ajisaka:	家庭菜園で必要な知識！
RYOTA FUJINO:	間違った経営者「よし！オフィスで野菜を育てるぞ！！」
hiroaki ajisaka:	健康経営だ...
RYOTA FUJINO:	3は人的資本経営の文脈で、よく語られますね。ロート製菓とか
hiroaki ajisaka:	あー！！
RYOTA FUJINO:	今、ゾクゾクっとしました
hiroaki ajisaka:	人的資本経営が理念と結びついてないのはめっちゃあるあるなのでは...有報の開示項目関連でも言える気がする...
RYOTA FUJINO:	事業創出と人材育成は目に見えやすい（果実や木）だけど、それだけじゃなくて目に見えない根っこや土壌にも良い影響があると理解しました。
masaki nakamura:	評価軸が増えるとバランスを経営者が見ることができるとか思っちゃう
hiroaki ajisaka:	評価軸の根源となる理念が必要なんだろうなー
hiroaki ajisaka:	中二階的な概念が必要だな...
RYOTA FUJINO:	4や5があることで、より大きな1、2、3を得られるっていうのは欲しいですね・・・
hiroaki ajisaka:	情報開示も結構関わってくる気がするなー
和美 野口:	1文字も書けていないとは、とても思えないす笑
CULTIBASE:	Search（サーチ）の概念についてはこちらの動画をご覧ください。 ▼組織のイノベーションにおける"リサーチ"の重要性と意味 https://www.cultibase.jp/videos/5056
安斎勇樹:	今の話を文字起こしすればいいぶかけますね笑
hiroaki ajisaka:	続行！
hiroaki ajisaka:	新しいアイデアを出させた後に、急に実現可能性とかがつかれると一気にアイデアが出なくなる...
和美 野口:	頷くしかない。。
hiroaki ajisaka:	ポストイットもそうだったもんなー
Hayahiko Okugawa:	これむずいっすよね……
hiroaki ajisaka:	誰かに何かを教えているとき、自分もまた教わっているのだ。
RYOTA FUJINO:	これの難しいところは「変化が目に見えない」ところ
RYOTA FUJINO:	そして往々にして評価する側は変容を拒みやすい・・・
RYOTA FUJINO:	評価する側の視点が「外」ではなく「内」に向くアイデアが良いアイデア
hiroaki ajisaka:	正しさが如何に限定的で諸行無常であるかをどうやって受け入れるのかなー
hiroaki ajisaka:	疑いw
hiroaki ajisaka:	止めてくださいw
hiroaki ajisaka:	ここでワークショップに回帰していくのアツいなあ...
CULTIBASE:	イノベーションプロジェクトにおける合意形成のコツ：“多数決”のリスクと対処法 https://www.cultibase.jp/articles/1510
Hayahiko Okugawa:	組織アイデンティティの話、じっくりくるなあ

hiroaki ajisaka:	これルールデザインにも繋がるんじゃないかなろうか...
安齋勇樹:	たしかに！ルールデザイン本、進捗停滞してたので参考にしますw
hiroaki ajisaka:	予期せぬ尻叩き、失礼しましたw
RYOTA FUJINO:	ajisakaさんが鋭いわ
RYOTA FUJINO:	理念やパーパスを活かすと言うのは大事だと思うんですが、それが抽象的な言葉だとなかなか難しいなと思います
RYOTA FUJINO:	スマイルズさんのようなものだといいなと思うのですが
hiroaki ajisaka:	理念やパーパスを起点に、って全てにおいて徹底しないとただでなかな議論になりづらんだよなー
RYOTA FUJINO:	理念に対する解釈を発信する事業リーダーの重要性
Hayahiko Okugawa:	クリシェ本w
RYOTA FUJINO:	これ、大学の時に読んでいて「訪れる」ってどういうことだよ！！ってなった記憶
CULTIBASE:	過去に解説した「アブダクション」などの概念も通じそうです ▼デザイナーの発想力の源を探る：身体知としての「アブダクション」と「面的な思考」 https://www.cultibase.jp/articles/7799
hiroaki ajisaka:	そういう意味では「新しいアイデアを創る」って困難で「新しいアイデアっばいになって気付く」みたいな感覚が必要なのかなー
RYOTA FUJINO:	やってこさせたいアイデアによって、用意する場も違ったりするのだからか
CULTIBASE:	学習環境デザイン論についてはこちら ▼学習環境デザイン概論：人の学びをデザインする4要素 https://www.cultibase.jp/videos/10011
RYOTA FUJINO:	新規事業なら？持続可能性の追求なら？女性活躍推進なら？・・・必要な場は違うかもしれない
Hayahiko Okugawa:	ジョブ理論とはまた別？
祐斤 田幡:	ダンが最近恋に落ちた課題設定を聞いてみたい（残り1分でぶっ込み）
Hayahiko Okugawa:	おお！
和美 野口:	「山の図」はいまだに印象に残っています。
hiroaki ajisaka:	ストーリーって軽視されがちなんだよなー
RYOTA FUJINO:	小田さんが恋に落ちた話でもいいですね
CULTIBASE:	京セラのプロジェクトから谷さんがスマイルズさんとともに新規事業立ち上げを行った過程はこちで詳しく解説しています ▼新規事業が生まれ、育つ組織の関わり方 -個人の想いが事業化するまでのプロセスとは https://www.cultibase.jp/videos/8939
Hayahiko Okugawa:	価値の話、資本論みがある...
CULTIBASE:	名和先生の講義と小田による解説はこちら ▼イノベーションは「学習」から生まれる：自社の本質的な強みを磨く、メビウス・モデルとは？ https://www.cultibase.jp/videos/13574
hiroaki ajisaka:	これ、やっぱり伊丹先生の中二階理論が繋がるのでは！？
Hayahiko Okugawa:	いやー楽しみだなあ
masaki nakamura:	全体、期待しかないです。楽しみ。
hiroaki ajisaka:	いつ出版予定でしたっけ？
和美 野口:	以前のギャルからの学びも活かされてそうですね。
RYOTA FUJINO:	楽しみ〜。暦の上の春くらいですかね
hiroaki ajisaka:	気候変動が...
RYOTA FUJINO:	今日ついた勢いのまま、一気に・・・！
RYOTA FUJINO:	楽しみだなあ・・・
hiroaki ajisaka:	botするぞー！
Hayahiko Okugawa:	楽しみです！
RYOTA FUJINO:	理論編・実践編の2冊に分かれるとかw
CULTIBASE:	フィードバックシートはこちら https://forms.gle/a1xojN53Fq6uHYSH9
和美 野口:	思想編も含め3分冊でw
hiroaki ajisaka:	観変え中のミナベさんのテンションが好き
CULTIBASE:	▼これまでのアーカイブ動画はこちら https://www.cultibase.jp/videos
Hayahiko Okugawa:	テンション高いですよわ
祐斤 田幡:	謝辞に「CULTIBASE公開出版会議でFBをくれた皆様」を入れましょう
小田裕和:	入れますw
Hayahiko Okugawa:	田幡さんw
Hayahiko Okugawa:	これ楽しみなんすよねえ
hiroaki ajisaka:	小田さん田幡さん回は楽しいんだよなー
Hayahiko Okugawa:	ダンタバ回！
hiroaki ajisaka:	俗にいうダンタバ回である。
祐斤 田幡:	よーし！
RYOTA FUJINO:	沼に潜る小田さん、沼をかき混ぜる田幡さんってイメージ
祐斤 田幡:	終わる気がしない
Hayahiko Okugawa:	投げっぱなしw
RYOTA FUJINO:	金曜日の夜にエンドレストークでやって欲しいです。ウイスキー片手に
hiroaki ajisaka:	まとめるのではない、まとまるのだ。
和美 野口:	ナベさんと呼んできましょうw
祐斤 田幡:	「まだ潜れる！」ってなる
CULTIBASE:	ツイッターのハッシュタグは #CULTIBASELab です。ぜひ感想・コメント等お気軽にお寄せください！
hiroaki ajisaka:	跡形も...？
Hayahiko Okugawa:	えっ！？
hiroaki ajisaka:	プロレスは...？
Hayahiko Okugawa:	異種格闘技？
祐斤 田幡:	「FB本を書こう」としたら訪れてきてしまった本
hiroaki ajisaka:	必ずプロレスをする運命
Hayahiko Okugawa:	中動態w
祐斤 田幡:	人は訪れに抗えない
hiroaki ajisaka:	中動態、プリコラージュ、社内で使っていこう
Hayahiko Okugawa:	楽しみだなあ
和美 野口:	ありがとうございます！
hiroaki ajisaka:	お疲れさまでした！楽しかったです！
Hayahiko Okugawa:	頑張って進捗どうですか、と声かけます！ありがとうございます！
RYOTA FUJINO:	ありがとうございます！！
CULTIBASE:	本日のイベントは終了しました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました！